



# 地域を育み、 大陸をつなぐ

2010～2011年度 RI 会長  
レイ・クリンギンスミス

週報

RI 第 2730 地区ガバナー 伊藤 学而  
鹿児島市内分区ガバナー補佐 山下 皓三

## 鹿児島東南ロータリークラブ

会長 堀之内弘昭 副会長 上園哲生 幹事 上田平重樹  
(例会日、場所) 毎週火曜日、鹿児島市与次郎一丁目8-10  
サンロイヤルホテル Tel 099-253-2020  
(事務局) 〒890-0062 鹿児島市与次郎一丁目8-10  
サンロイヤルホテル4F Tel 259-6855 Fax 259-1622

E-Mail [tounanrc@alto.ocn.ne.jp](mailto:tounanrc@alto.ocn.ne.jp) ホームページ <http://www.tounanrc.jp/>

第 2014 回 No.11  
平成 22 年 9 月 21 日 (火)  
本日のプログラム  
「親月家族例会」

### 第 2013 回例会報告



#### 会長挨拶

堀之内弘昭会長

皆様こんにちは。本日の例会は職場訪問となっております。我がクラブの寶來会員の会社を訪問させて頂きました。何うところによりますと寶來会員は第二次大戦に少年兵として出兵され、終戦と同時に串木野市に帰郷し、その後鹿児島市に出て会社勤めの後、昭和 38 年 5 月「宝来化学薬品」を創業されたそうです。創業以来朝早くから夜遅くまで一生懸命営業に精を出され、以来 47 年の永きに渡って、県内有数の「化学薬品会社」に育て上げられたことは周知の事実であります。社業発展の影には奥様の並々ならぬ内助の功もあつただろうと思います。もちろん全社員が一丸となって会社発展の為に尽力されたことも想像に難しくありません。後程社員の榊照治さんと井上健造さんをロータリー職業奉仕の一環として、模範社員表彰させて頂きますが、皆さん優秀な人達ばかりだろうと思っております。また東南ロータリークラブにとって今では無くてはならない「まーがれっと会」は、今から 20 年前、寶來会員の奥様のご提案で始まったと聞いております。この先も今まで同様、素敵な活動を続けて頂きたいと思っております。また、ご子息の寶來豊晴社長様には職場訪問をお受け頂き、その上、先端医療の全般に渡りビデオを交えて詳細に説明して頂けること誠にありがとうございます。平成 20 年には「宝来メデック株」へ社名変更されたそうですが、御社の益々のご発展を心よりお祈り致しております。

#### 会務報告

次回例会案内

9 月 21 日 (火) 18:30~

プログラム：親月家族例会「TO THE HERBS」現地集合

#### 出席報告

|      |       |        |       |
|------|-------|--------|-------|
| 会員数  | 30 名  | 前々回出席者 | 21 名  |
| 出席会員 | 21 名  | メイクアップ | 1 名   |
| 出席率  | 72.4% | 出席訂正率  | 75.8% |

#### スマイルボックス

- ☆寶來春巳君—本日は私どもの会社訪問有難うございます。狭苦しいところですが宜しくお願い致します。
- ☆堀之内弘昭君—本日の職場訪問を受け入れて下さった宝来メデック様様に心より感謝申し上げます。また、職業奉仕の一環として社員模範賞を受賞された榊照治様、井上健造様におめでとうございます。
- ☆内政季君—本日は職場訪問で宝来メデック様での例会となりました。お世話になります。
- ☆上原勝君—先週松元保さんの入会をご承認頂きありがとうございました。又、今日は寶來さんの職場訪問をさせて頂き面倒をおかけします。



☆若松利秋君—宝来メデック㈱の会社訪問喜んで参りました。  
創業者ご夫妻には常々経営者として色々勉強になり、大変  
尊敬しております。

☆須部純範君—本日の職場訪問楽しみにしていました。

本日計 23,000 円 累計 91,000 円

**本日のプログラム** 「職場訪問 宝来メデック株式会社」



<職業奉仕委員会> 内 政季職業奉仕委員長  
今年活動計画による職場訪問が9月14日、会員企業 宝来メ  
デック㈱で実施されました。寶來豊晴社長より業界の現状につ  
いて卓話を頂き、大変有意義な話で理解を深めました。また、堀之  
内会長より優秀従業員表彰を榊照治さん、井上健造さん2名に  
行い敬意と益々のご活躍を励ましの言葉を贈りました。  
宝来メデック様の一層のご繁栄とご発展をお祈り致します。  
ありがとうございました。



1. メッセージ『リ・スタートからの、さらなる漸進』

宝来化学薬品株式会社並びに、株式会社タカラは創業50年を  
目前にし、理化・医科の全般に関わる地域の企業としての役  
割をより確かなものとするべく、平成20年度に社名を「宝来  
メデック株式会社」と致しました。従来より、皆様に親しま  
れておりました「宝来」の文字にメディカルとテクノロジー  
の融合を図りメデックという造語で表現します。ブランドマ  
ークのカラーは「フランボワーズ=西洋赤紫」と「純白」で  
この2色が持ち具えた「品格」と「先進性」ある社風を目指  
します。上部に古来より縁起の良い文字であるHou「宝」  
とRai「来」の頭のスペルを大文字で表すことで、漢字本  
来の意味を忘れないよう表記しました。中央に描かれた打ち  
込みから右上に上がる「ダッシュ」は、社員の気概から生ま  
れる社業の勢いと躍動感を表します。一つ一つの文字の形は  
地表に根を張り天に向かう樹木を基本形にし、力強く、しな  
やかな発想を持ち、社会が求めるものを提案・提供すること  
を忘れずにこれからも「生成」「発展」「調和」の理念を基  
に、一步一步確かに歩み、企業理念を嵩めていきます。

2. 会社の特色 科学、医学、環境、食の未来に貢献  
科学と各種テクノロジーの進歩に伴い当社の事業分野はこれ  
からも深く広く拡大していくと予測されます。当社は歴史的  
にまず大学の研究室の薬品の販売からスタートし、科学研究  
分野の発展の波に乗ってまいりました。更に医療分野でも各  
種分析技術の進歩とニーズの拡大から臨床検査分野の事業も  
発展してまいりました。さらに近年では環境衛生が直接人体  
に及ぼす影響の把握が重要になりこの分野の分析も拡大して  
おります。当社は元来、既存のお客様のニーズに対応しなが  
ら小回りの効く「なんでも屋」的販売企業としてお客様の指  
示を受け、発展して参りました。昨今ではより専門的な企業  
体の優位性が叫ばれ各企業とも特化した分野の強化を図って  
いるようです。しかしながら当社の基本姿勢はあくまでも便  
利屋として地域に貢献し、今後も顧客に支持を得たいと思  
います。そのような会社が1社くらい残っていても良いのでは  
ないかと考えます。今後は福祉介護、環境改善対応の分野に  
も進出していきたいと思ひます。科学や技術の進歩は「人々  
の幸せ」を効率よく支援すべきものだと思ひます。当社は社  
員とお客様のよりよい生活や事業活動にさらなる貢献が出来  
る企業を目指します。

3. 名称及び創業、設立年月日

名 称 宝来メデック (旧宝来化学薬品株)

創業年月日 昭和38年5月12日

創立年月日 昭和41年1月5日

改組年月日 昭和50年2月1日

合併社名変更 平成20年9月1日 株タカラと合併し、  
宝来化学薬品㈱より 宝来メデック株式会社へ変更

4. 資本金 2,000万円

5. 事業の目的

① 理化学医学研究用 (遺伝子解析・操作、蛋白解析合成、組織培養、成分分析等)

試薬・消耗品・機器・設備の販売

② 産業、生産用 (木質・空気分析、食品分析、商品開発、細菌チェック等)

試薬・消耗品・機器整備、原料薬品の販売、環境対策品(殺菌剤等)の販売

③ 臨床検査用 (血液検査、生理機能検査、病理検査、尿便検査等)

体外診断用医薬品・消耗品・分析装置・設備・コンピュータシステムの販売・保守

④ 健康食品・器具、医科・薬局向け、環境関連商品

医薬品・消耗品、動物病院向け薬品・消耗品の販売、食品、機器販売

6. 参考事項 従業員 計51名 男41名 女10名

7. 平成21年度主な販売先(敬称略)

国立大学法人 鹿児島大学、宮崎大学、熊本大学、鹿屋体育大学

私立・公立大学 九州保健福祉大学、崇城大学、宮崎県立看護大学、他

国立病院機構 鹿児島医療センター、南九州病院、指宿病院、都城病院、宮崎病院、

宮崎東病院、熊本医療センター、再春荘病院、他

検査センター 鹿児島市医師会センター、外こほいびろーがらびー、宮崎市医師会センター、

都城市医師会センター、延岡市医師会センター、SRL、BML、他

自治体病院 鹿児島市立病院、出水総合医療センター、串間市立病院、他

済生会・社保 日向病院、鹿児島病院、川内病院、宮崎、他

県立病院 鹿児島(大島、鹿屋、北薩、薩南、始良)

熊本(こころの医療センター) 宮崎(宮崎、延岡、日向)

各県関連施設 農業試験場、畜産試験場、水産試験場、工業試験場、衛生研究所

企業 新日本科学、化立研、京セラ、薩摩西道、カルビー食品、丸紅製料

私病院 慈愛会グループ病院、今給黎総合病院、南風病院

古賀総合病院グループ、徳洲会グループ病院、他

8. 昨年度売上 約40億円

### ※職業奉仕と高い倫理基準※

ロータリアンは、これまで長い間、職業奉仕への取り組みの一環として高い倫理基準の実践を推進してきました。その中で生まれたのが「四つのテスト」と「ロータリアンの職業宣言」の2つであり、職場や私生活のあらゆる場面で倫理的行動を実践するための指針となっています。

### 四つのテスト

「四つのテスト」は1932年、当時シカゴ・ロータリークラブ会員であり、1954-55年度に国際ロータリー会長を務めたハーバート・テイラーにより発案されました。倒産寸前にあった会社を立て直す仕事を任されたテイラーは、仕事に関連するすべての事柄において従うべき倫理的指針として「四つのテスト」を創りました。この会社が倒産を免れたのは、このシンプルな哲学のおかげであったと人々は考えました。その後、1934年国際ロータリーによって採択されて以来「四つのテスト」はロータリアンが倫理的行動を測る上での重要な尺度として用いられてきました。

四つのテスト 言行はこれに照らしてから

- 1) 真実かどうか
- 2) みんなに公平か
- 3) 好意と友情を深めるか
- 4) みんなのためになるかどうか



| 9/28(火)<br>ガバナー補佐訪問 |       | 10/5(火)<br>職業奉仕フォーラム |                            | 10/12(火)<br>ガバナー公式訪問 |
|---------------------|-------|----------------------|----------------------------|----------------------|
| 月/日                 | クラブ   | 例会場                  | プログラム(△変更)                 |                      |
| 9/22<br>(水)         | 鹿児島南  | サンロイヤル               | △親月会<br>県庁18階展望レストラン「ラテラス」 |                      |
|                     | 鹿児島西  | 山形屋                  | △親月会 18:30～レクストン鹿児島        |                      |
|                     | 鹿児島西南 | ゆづき                  | 職場訪問 指宿メディポリス              |                      |
| 9/23<br>(木)         | 鹿児島東  | 山形屋                  | 祝日の為休会                     |                      |
|                     | 鹿児島北  | 鹿児島東急ホテル             | 祝日の為休会                     |                      |
|                     | 十勝/ひだ | 鹿児島東急イン              | 祝日の為休会                     |                      |
| 9/24(金)             | 鹿児島   | 山形屋                  | ゲスト卓話 荘内南洲会 味園様            |                      |
| 9/27(月)             | 鹿児島中央 | 山形屋                  | 公式訪問前クラブ協議会                |                      |
| 9/28(火)             | 鹿児島北西 | 鹿児島東急イン              | 会員卓話 山下良一君                 |                      |